

ヤノ ミチオ

矢野 道雄

文化学部・教授  
文学博士／京都大学

主な研究業績

- インドの伝統的科学(天文学・数学・占星術・医学など)に関する研究

- 詳しくはホームページの業績リスト  
<http://www.cc.kyoto-su.ac.jp/~yanom/pdf/bibyano.pdf>  
参照

ホームページURL

<http://www.cc.kyoto-su.ac.jp/~yanom/>

## 研究テーマ

# インド科学史の研究

## 概要

インド学の面ではサンスクリットで書かれた天文学・数学・医学史文献を中心に読み、インド文化史を天文学と占星術を中心とし、ギリシア・インド・イスラーム・中国を視野に入れている。とくにイスラーム/アラビア科学については、アラビア語文献の写本を収集し、校訂する作業を行ってきた。最近はとくにインドにおける伝統的な天文学とその応用である暦法と占星術がどのような形で現代に行き続けているかに注目を払っている。インドの伝統的な暦である「パンチャンガ」(pancanga)を古典サンスクリット・テキストに基づいて再現するコンピュータ・プログラムを開発し、これをホームページで公開しているが、信頼度をいっそう高めより便利なものにしたい。

平成22年度からは「インドの天文学・暦法の伝統と近代化」というテーマで科学研究費を受け、インドとネパールで現地調査を行った。

## 応用分野

上記のpancangaプログラムはインドの古代の文献や碑文の年代を西暦に変換するための補助手段として世界のインド研究者たちに利用されている。

## 共同研究へのニーズ

私自身はコンピュータ・プログラミングの専門家ではないので、この方面からの批判や助言があれば受け入れたい。